

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
 調査媒体: 底質(ng/g-dry)
 地方公共団体: 和歌山県
 調査地点: 紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[1] アルキルベンゼンスルホン酸(アルキル基は直鎖状で炭素数が10から14までのもの。)及びその塩類(別名: LAS(アルキル基の炭素数が10から14までのもの。)及びその塩類)	nd	nd	nd	※※63	※※120
[1-1] 直鎖デシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	5.5	8.9
[1-2] 直鎖ウンデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	19	38
[1-3] 直鎖ドデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	21	40
[1-4] 直鎖トリデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	17	32
[1-5] 直鎖テトラデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	※1.7	0.7	2.0
[2] 2-(4-エトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル(別名: エトフェンブックス)	nd	0.17	0.35	0.048	0.14
[6] 中鎖塩素化パラフィン類(アルキル鎖の炭素数が14から17までで、かつ、塩素数が4から9までのもの。)	140	※17	nd	※※15	※※27
[6-1] 塩素化テトラデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	44	※7.0	nd	※※4.6	※※7.5
[6-1] 塩素化テトラデカン類(塩素数が5から8までのもの。)	42	7.0	nd	※※3.5	※※5.7
[6-1-1] テトラクロロテトラデカン類	1.7	nd	nd	0.55	1.1
[6-1-2] ペンタクロロテトラデカン類	13	※1.7	※1.2	1.1	1.8
[6-1-3] ヘキサクロロテトラデカン類	17	2.6	nd	1.2	2.0
[6-1-4] ヘプタクロロテトラデカン類	9.3	2.0	※0.87	0.61	0.99
[6-1-5] オクタクロロテトラデカン類	2.7	※0.73	nd	0.58	0.93
[6-1-6] ノナクロロテトラデカン類	※0.61	nd	nd	0.58	1.2
[6-2] 塩素化ペンタデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	43	5	nd	※※2.9	※※4.7
[6-2-1] テトラクロロペンタデカン類	1.6	nd	nd	0.45	0.90
[6-2-2] ペンタクロロペンタデカン類	12	0.85	nd	0.51	0.82
[6-2-3] ヘキサクロロペンタデカン類	16	1.8	※0.65	0.52	0.84
[6-2-4] ヘプタクロロペンタデカン類	9.3	1.5	※0.66	0.64	1.0
[6-2-5] オクタクロロペンタデカン類	3.3	※0.60	nd	0.46	0.74
[6-2-6] ノナクロロペンタデカン類	0.73	nd	nd	0.34	0.68
[6-3] 塩素化ヘキサデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	31	nd	nd	※※4.1	※※7.8
[6-3-1] テトラクロロヘキサデカン類	3.5	nd	nd	0.70	1.3
[6-3-2] ペンタクロロヘキサデカン類	8.8	nd	nd	0.98	2.0
[6-3-3] ヘキサクロロヘキサデカン類	11	※0.92	nd	0.61	0.99
[6-3-4] ヘプタクロロヘキサデカン類	5.7	※0.95	nd	0.66	1.3
[6-3-5] オクタクロロヘキサデカン類	2.1	nd	nd	0.66	1.2
[6-3-6] ノナクロロヘキサデカン類	nd	nd	nd	0.50	1.0
[6-4] 塩素化ヘプタデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	21	nd	nd	※※2.9	※※5.7
[6-4-1] テトラクロロヘプタデカン類	3.2	nd	nd	0.49	0.99
[6-4-2] ペンタクロロヘプタデカン類	5.4	nd	nd	0.53	1.0
[6-4-3] ヘキサクロロヘプタデカン類	7.2	※0.77	nd	0.68	1.3
[6-4-4] ヘプタクロロヘプタデカン類	3.8	※0.62	nd	0.48	0.97
[6-4-5] オクタクロロヘプタデカン類	1.4	nd	nd	0.41	0.83
[6-4-6] ノナクロロヘプタデカン類	※0.29	nd	nd	0.26	0.51

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満)

(注3) ※※: アルキル基の炭素数別の検出下限値の合計値である。

(注4) アルキル鎖の炭素数が14から17までで、かつ、塩素数が4から9までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注5) 塩素数が4から9までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注6) 塩素数が5から8までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。